

イワシロイノデ

オシダ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

Polystichum ovatopaleaceum (Kodama) Sa.Krata var.*coraiense* (H.Christ ex H.Lév.) Sa.Kurata

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地がごく稀で、個体数が少ない。(現況:RO)

形態

2回羽状複性で表面にあまり光沢がない。ツヤナシイノデに似るが中軸に付く鱗片が卵状披針形から披針形である点が異なる。

国内分布

北海道、中部地方以北の本州。

県内分布

南加賀区。

生態など

夏緑性の地表植物で、やや好湿潤地性である。繁殖は孢子による。孢子は初夏に熟し始め、風散布する。

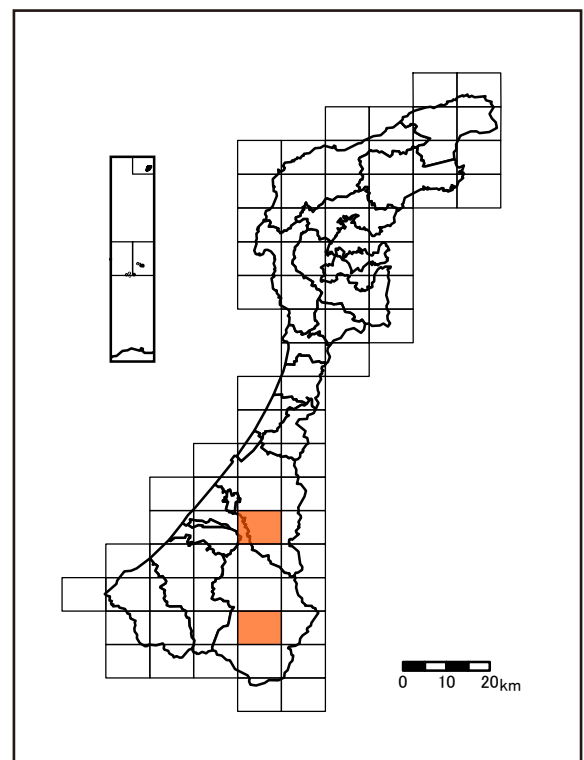
生育環境

山地帯から亜高山帯の山林下の陰湿な場所に生育する。

危険要因

森林伐採、産地局限。

写真(図)はありません。



県内の分布